

● 第32回全日本マスターズ陸上競技選手権大会 ●

ハンマー投・砲丸投でアジア新記録

マスターズ陸上とは、男女共に35歳以上であれば参加でき、生涯楽しく同年代の人々と楽しむことができる競技です。1980年4月には第1回全日本マスターズ陸上競技選手権大会が和歌山県で開催され、今年はその発祥の地で8月26日から28日まで大会が開催されました。



毎日の練習風景

児玉澄子さん(百戸町西・75歳)は、小学校の頃から陸上競技を始め、高校3年生では高跳び、200Mで北海道代表としてインターハイ出場。

投てき競技を始めてから30年余り、国内大会はもちろん海外5カ国の大会に出場し、数々の成績を残してきました。

第32回全日本マスターズ陸上競技選手権大会ではハンマー投(女性60歳～80歳の部)・砲丸投(女性65歳～85歳の部)・円盤投(女性70歳～85歳の部)で見事優勝しました。

大会成績		
ハンマー投	砲丸投	円盤投
19.45m 新	7.55m 新	15.13m



「女ボハイ」って呼ばれるの!

3冠を達成した児玉澄子さん
毎日の練習の積み重ねが、この記録につながりました。規則正しい生活を心がけ、今後も健康維持やスポーツの楽しさを皆さんに伝えていきたいです。



宝くじの助成金で、折りたたみ椅子を購入



赤平市では、このほど財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業により、折りたたみ椅子を購入しました。

この事業は、同センターが全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、住民のコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的に行われています。

赤平市内において、各種まちづくり活動推進事業や地域イベント等が実施されておりますが、今後地域における活動の更なる活発化を図るため、町内会や各種ボランティア団体に加え企業等に対し貸し出しを行います。

地域参加者の拡大と地域相互のふれあいを深め、より一層の地域コミュニティ活動の活発化に向けご活用ください。



問合せ・申込み

商工労政観光係 ☎32-1841

問合せ

市民生活課医療保険係 ☎32-2214

- ◆休日・夜間の受診は控えましょう。
- ◆夜間・休日にお子さんの急な病気で心配になったら、まず、小児救急電話相談(☎8000)の利用を考えましょう。
- ◆かかりつけ医をもちましょう。
- ◆同じ病気で複数の医療機関を受診することは、控えましょう。
- ◆薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。
- ◆薬の飲み合わせには注意しましょう。
- ◆後発医薬品(ジェネリック医薬品)を活用しましょう。

必要な人が安心して医療が受けられるようにするとともに、最終的に保険料や窓口負担として皆さんにご負担いただく医療費を有効活用するため、医療機関・薬局を受診する際には、次のことに留意しましょう。

現在、休日や夜間において、軽症の患者さんの救急医療への受診が増加し、緊急性の高い重症の患者さんの治療に支障をきたすケースが発生しており、そのことが病院勤務医の負担が過重となる原因の一つにもなっています。また、休日・夜間は医療機関に支払われる医療費も高く設定されており、窓口負担も高くなります。

医療費適正化にご協力ください。

医療保険